

水道事業会計 平成 27 年度（2015 年度）予算（案）概要

1. 平成 27 年度当初予算（案）概況

(1) 収益的収支

- ・収入 66 億 8,506 万 6 千円（前年度比△0.3%）、支出 62 億 8,631 万 5 千円（同△10.0%）
- ・収益的収支では、3 億 9,875 万 1 千円の黒字（税抜 2 億 572 万 4 千円の黒字）
（※ 旧会計基準での考え方及び土地売却の特別利益等を除く収益的収支では、税抜で 3,185 万 7 千円の赤字）
- ・平成 26 年度の決算見込み及び過去の経緯を踏まえ、給水量 3,988 万 m³（前年度比△0.4%）、給水収益 58 億 1,450 万 4 千円（前年度比△1.8%）を見込む。
- ・人件費では、平成 27 年度当初 154 名（内訳：管理者、正職 108 名（資本勘定支弁職員含む）、再任用 25 名、非常勤 20 名）。前年度比：正職△1 名、再任用 +3 名で算定。
- ・泉浄水所用地の一部を道路整備用地のために売却予定 2,537 万 3 千円（資本的収入の土地代金含む）

(2) 資本的収支

- ・収入 10 億 9,215 万 2 千円（前年度比+27.1%）、支出 34 億 3,195 万 5 千円（同+21.7%）
- ・不足額 23 億 3,980 万 3 千円は、損益勘定留保資金等で補填。
- ・新規起債 9 億円を予定（平成 27 年度末予定起債残高 90 億 9,497 万 9 千円）

2. 平成 27 年度予算（案）における特徴的な取り組み

(1) 水道システムの再構築に向けて

- ・変更認可申請作成業務委託 988 万 4 千円（片山浄水所での浄水処理方法、取水地点の変更）

(2) 自己水活用のための片山・泉浄水所における取り組み

① 泉浄水所

- ・薬品注入設備更新工事（設備工事） 1 億 4,760 万円（平成 26～27 年度の債務負担行為）
- ・PAC 貯槽室入出力盤設置工事、ろ過池流入弁更新工事（2 池）及びさく井浚渫工事（1 か所）

② 片山浄水所

- ・さく井 2 重ケーシング管設置工事（2 か所）
- ・さく井用水位計・流量計設置工事（3 か所）、さく井浚渫工事（2 か所）

(3) 浄配水施設及び管路の更新・耐震化、災害対策の強化

① 浄配水施設の耐震化

- ・津雲配水場第2配水池施設耐震化等改修工事（平成26～27年度の債務負担行為）
進行監理のための監理業務委託（平成26～27年度の債務負担行為）
- ・泉浄水所第1配水池補修工事
- ・津雲配水場内管耐震化等整備実施設計業務

② 管路の更新・耐震化

- ・基幹管路整備事業 11工事(9路線) 延長2.8km
- ・経年化管路の更新 20工事 延長8.9km(前年度6km、本年度以降8kmにスピードアップ)

③ 災害対策の強化

- ・津雲配水場無停電設備更新工事
- ・吹田操車場跡地 耐震性緊急貯水槽関係(備品購入及び看板設置工事)
- ・非常用飲料水袋購入

(4) 鉛製給水管解消の促進（年間2,900件を目標）

- ・鉛製給水管布設替工事（片山町・原町での面的整備） 1億7,863万2千円

(5) 料金業務関係

- ・検針業務及び滞納整理業務等包括的委託（平成28年1月～、長期継続契約）
- ・料金システムソフト等改修業務

(6) マッピングシステム(平成13年度稼働)の全面更新

- ・ハードウェア更新及びソフトウェア更新

(7) 業務の効率的な執行

- ・基幹管路の次年度以降整備予定路線の実施設計委託(2路線)
- ・配水支管整備の次年度整備予定路線の実施設計委託(延長9.6km)
- ・平成27年度道路本復旧工事のための測量・図面作成業務委託

平成27年度 吹田市水道事業会計予算(案)概要 (税込)

収 益 的 収 支

(単位：千円・% いずれも当初予算額)

科 目	27年度予算	26年度予算	対前年度比率	備 考
水道事業収益	6,685,066	6,703,573	△ 0.3	
給水収益	5,814,504	5,921,582	△ 1.8	水道料金及びメーター料
加入金	226,800	169,020	34.2	
長期前受金戻入	213,838	204,737	4.4	
消費税還付金	15,000	0	皆増	
特別利益	23,743	55,946	△ 57.6	土地売却益(泉浄水所用地一部)
その他	391,181	352,288	11.0	下水道使用料徴収手数料256,081千円など
水道事業費用	6,286,315	6,982,949	△ 10.0	
人件費	1,053,560	1,039,196	1.4	前年度比較 正規職員1名減 再任用職員3名増
受水費	2,058,335	2,069,541	△ 0.5	
動力費	258,120	233,121	10.7	
修繕費	168,285	108,852	54.6	うち浄水施設等修繕 78,290千円 量水器取替 48,883千円
委託料	551,105	505,972	8.9	うち漏水修繕業務 97,200千円 浄配水施設夜間運転管理業務81,648千円
材料費	21,497	21,636	△ 0.6	
工事請負費	209,157	240,835	△ 13.2	うち鉛製給水管布設替工事(面的整備) 178,632千円
路面復旧費	124,546	113,027	10.2	うち鉛製給水管布設替工事(面的整備)跡 路面復旧64,606千円
賃借料	147,353	141,458	4.2	うち北越紀州製紙㈱施設使用料 134,127千円
負担金	8,387	3,430	144.5	事務なび等電算利用負担金
減価償却費等	1,065,069	967,160	10.1	
支払利息	224,895	236,878	△ 5.1	企業債利息
特別損失	0	844,518	皆減	
その他	396,006	406,755	△ 2.6	うち受託事業費32,745千円、薬品費79,202千円、下 水道使用料 145,487千円など
消費税	0	50,570	皆減	
差 引	398,751	△ 279,376	242.7	
損益(税抜)	205,724	△ 397,263		
旧会計基準等による損益(税抜)	△ 31,857	186,572		

資 本 的 収 支

(単位：千円・% いずれも当初予算額)

科 目	27年度予算	26年度予算	対前年度比率	備 考
資本的收入	1,092,152	859,459	27.1	
企業債	900,000	700,000	28.6	
工事負担金	50,522	17,200	193.7	
開発負担金	140,000	110,000	27.3	
固定資産売却代金	1,630	32,259	△ 94.9	
資本的支出	3,431,955	2,820,800	21.7	
事務費	167,916	183,309	△ 8.4	うち人件費163,848千円
工事費	2,647,651	2,029,200	30.5	うち配水管布設工事1,890,440千円 各施設拡張改良工事479,818千円
量水器	18,434	10,121	82.1	
車両運搬具	0	584	皆減	
工具器具備品	21,383	32,425	△ 34.1	耐震性緊急貯水槽関係備品 マッピングシステム用機器など
企業債償還金	576,571	565,161	2.0	企業債元金償還金
差引過不足	△ 2,339,803	△ 1,961,341	19.3	

業務予定量

項 目	27年度予算	26年度予算	対前年度比率	備 考
総 配 水 量	41,630,000	41,720,000	△ 0.2	単位・m ³
総 給 水 量	39,880,000	40,050,000	△ 0.4	単位・m ³ (有収率 95.8%)
給 水 戸 数	166,000	162,600	2.1	単位・戸